

2026年1月

未来の図書館研究所 調査・研究レポート



※ 画像はイメージです。

一部カラー化対象外の図・画像もあります。



本シリーズ電子書籍版では、
本文中の図・写真をカラー
でご覧いただけます！



図書館向け価格も紙の書籍と
同じ価格で提供中！ (最新刊を除く)

販売対象機関：全機関／フォーマット：EPUBリフロー



最新刊

図書館と居場所

未来の図書館 研究所 調査・研究レポート（第8号）

※ 2026年1月配信開始

「居場所としての図書館」について、その意味や成り立つための条件などを
さまざまに議論した未来の図書館研究所シンポジウム「図書館と居場所」の
記録を収録。また、地域のニーズに基づく公共空間（居場所）をつくり続け
ている建築家・新居千秋氏の「オンラインワールドの居場所を目指し続けて」を掲
載。併せて、大場博幸氏の講演「公共図書館の目指す価値と蔵書構成の実
際」記録、人口減少と広域連携電子図書館についての論考を掲載。

底本刊行年月：202506
Product ID：KP00125628
ISBN：9784911479032
同時アクセス数1：**2,500**円

『図書館雑誌』(2025年11月号)「図書館員の本棚」で紹介されました！



図書館と知識社会

未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2023 (第7号)

誰もが知識を共有できる「知識社会」の実現に向け、知識のユニバーサルアクセス
を実現する新たな技術や情報基盤の進展について考える未来の図書館研究所シンポ
ジウム「図書館と知識社会」の記録を収録。併せて、米国公共図書館界における革
新努力、コレクションづくり、定住自立圏という広域連携による電子図書館、知識
社会とは何かと「IFLA-UNESCO公共図書館宣言2022」についての論考を掲載。

底本刊行年月：202405
Product ID：KP00111135
ISBN：9784911479025
同時アクセス数1：**2,000**円

『図書館雑誌』(2024年11月号)「図書館員の本棚」で紹介されました！



図書館とコミュニティアセット

未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2022 (第6号)

地域の人々の活動や社会的機関などの、コミュニティアセットを図書館がどのように
活用するかを議論した未来の図書館研究所シンポジウム「図書館とコミュニティ
アセット」の記録を収録。併せて、豊中市立図書館の「北摂アーカイブス」、クラ
ウドソーシングという共同化手法、地域の記録・記憶を遺した図書館人永末十四雄、
地域のアセットとしての古典籍についての論考を掲載。

底本刊行年月：202305
Product ID：KP00111134
ISBN：9784911479018
同時アクセス数1：**2,000**円



図書館とポスト真実

未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2021 (第5号)

客観的事実ではなく、虚偽ともいえる「ポスト真実」を増殖させるSNSなどによる
情報流通の状況や現代のジャーナリズムのあり方を理解し、図書館の対応を考える
未来の図書館研究所シンポジウム「図書館とポスト真実」の記録を収録。また、新
たな図書館サービスとしてのマイカースペース、読書活動推進計画、図書館関係の
権利制限規定を見直した令和3年著作権法改正についての論考を掲載。

底本刊行年月：202205
Product ID：KP00111133
ISBN：9784911479001
同時アクセス数1：**2,000**円

- 今後も底本発行の約6か月後に、電子書籍版を配信していきます
- 底本は樹村房より発売中です。紙の書籍のご購入については樹村房にお問い合わせください
- 定期刊行物として発行していた『未来の図書館 研究所 調査・研究レポート』第1～4号
は、当研究所ウェブサイト<https://www.miraitosyokan.jp/future_lib/>にPDF
版を公開しています



未来の図書館 研究所
The libraries of the future research, Inc.



※上記はカタログ作成時の情報です。価格はすべて本体価格です。価格等は予告なく変更となる場合がございます。

紀伊國屋書店デジタル情報営業部 Mail : ict_ebook@kinokuniya.co.jp